

「技術士」のしごとを体験しよう！ 「中の島中学校 技術士職業体験」

1. はじめに

北海道道央圏を中心に、中学、高校、高専、大学に無料配布されている「さくらノート北海道VOL.20号」のなるにはシリーズとして技術士が紹介されました。その掲載がきっかけで、さくらノート北海道の発行元である株式会社エムジー・コーポレーション様より、技術士の職業体験を実施してほしいという依頼があり、技術者のミライ研究委員会、エンジョイ・サイエンス研究委員会、青年技術士交流委員会の3団体合同で初めて実施しました。

2. 実施概要

技術士の職業体験を実施してもらうということで、実際に働いている場所で実施した方がよいと思い、株式会社ドーコンで実施しました。

技術士の資格を知ってもらうとともに実際の仕事を体験できる内容としました。

●日時：2024年11月15日(金)

●対象：中の島中学校2年生(10名)

●体験内容：

(1) ドーコン新社屋見学

(2) 座学

【座学①】技術士制度の紹介(ミライ研)

【座学②】技術士の仕事紹介①(ES研)

【座学③】技術士の仕事紹介②(青技交)

(3) 職業体験「事故対策検討」

(4) 昼食(ドーコン内食堂)

(5) 技術士の仕事に関わる質疑応答

3. 体験内容

(1) 技術士制度の紹介～技術士を知ろう！～

はじめに、ドーコン新社屋を見学してもらいまし

た。見学はドーコン総務部の水野次長に案内役をお願いし、ゲストカードを用いてセキュリティゲートを通り、執務室階へ上がる通勤体験から始めました。その後、コートクロークや共用部などの見学、筆者の所属する部の執務室の見学を通して、どのような雰囲気で行っているかを、目で見て体験してもらいました。



写真-1 セキュリティゲートを体験する様子

(2)【座学】技術士制度の紹介

社屋見学の後は会議室にて、座学を実施しました。はじめに、「技術士制度の紹介～技術士を知ろう！～」として、技術者のミライ研究委員会の小澤技術士より、技術士がどのような資格なのか、技術士にはどのような分野があり、どのような場面で活躍しているのか説明しました。さらに小澤技術士が働いている北電総合設計の仕事について、他のコンサル



写真-2 技術士を紹介する小澤技術士

タントとの違いや新入社員の1日等のスケジュールも交えて、紹介してくれました。さすがの講演で生徒たちも真剣に聞き入っていました。

(3)【座学】環境保全と分析化学について

続いて、エンジョイ・サイエンス研究委員会の永洞技術士より、「環境保全と分析化学について」と題し、環境部門の技術士が携わる研究機関(北海道立総合研究機構)での仕事紹介をしました。環境問題(公害)の歴史や環境保全が何のためにあるかなど、ユーモアたっぷりに紹介してくれました。筆者自身も研究機関の仕事内容や初めて知る内容盛りだくさんで、中学生の心にも響いたと思います。



写真-3 仕事紹介で熱弁する永洞技術士

(4)【座学】建設コンサルタントの仕事紹介

続いて、筆者よりドーコンの仕事紹介をしました。ドーコンの総合建設コンサルタントとしての強みや、北海道を基盤として様々な分野の仕事に携わっていることなどを紹介しました。さらに職業体験に繋がる自身の交通事故対策業務に関わる説明もしました。

(5)職業体験「事故対策検討をしてみよう！」

実際の建設コンサルタントの仕事を体験してもらうため、職業体験として、中の島中学校周辺の事故対策検討という職業体験を行いました。ここからは青技交のドーコンメンバーや筆者の後輩も参加し、

2チーム(5人ずつ)に分かれ、まずは、地図を見ながら、中学校周辺で危ないと思う場所や実際に危険な目にあった箇所をチームで話し合っ

てもらいました。次に実際に発生している交通事故の発

生状況と照らし合わせ、先程話し合った危険だと思う箇所との比較をしてもらいました。

その後、事故対策の事例を紹介した後、中の島中学校周辺でどのような対策が考えられるか話し合ってもらい、最後に発表してもらいました。



写真-4 対策を発表する生徒たち

(6)質疑応答

ドーコン内食堂での昼食後は、仕事に関する質疑応答を行いました。仕事をする上で大切にしていることや、どのような思いで仕事をしているかなど、たっぷり1時間、生徒たちの疑問に答えられたと思います。

4. おわりに

今回、技術士会として初めて受けた依頼ということもあり、体験の内容や生徒たちにしっかり伝わるか不安な部分が大きかったですが、真剣に学ぶ様子や楽しんで職業体験や社屋見学をしている様子、美味しそうに食事をしている様子(笑)、体験後にいただいたお礼状や体験レポートから、技術士がどんな仕事をしているのか、どんな思いで仕事をしているのか、しっかりと伝わったと感じました。ホスト側である我々も学びの多いものとなりました。このような機会をいただき、中の島中学校様、エムジー・コーポレーション様にこの場を借りて感謝申し上げます。